第27回
日本在宅血液透析学会

The 27th Japanese Society for Home Hemodialysis

プログラム・抄録集

会　期　2025年 9月6日(土)・7日(日)

会　場　川越プリンスホテル

〒350-8501 埼玉県川越市新富町1丁目22

大会長　小川 智也

埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科 教授

血液浄化センター長

次世代に伝ふる

－私らしい在宅血液透析－



第27回
日本在宅血液透析学会

The 27th Japanese Society for Home Hemodialysis

次世代に伝ふる
－私らしい在宅血液透析－

プログラム・抄録集

会　期　2025年 9月6日(土)・7日(日)

会　場　川越プリンスホテル
〒350-8501 埼玉県川越市新富町1丁目22

大会長　小川 智也
埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科 教授
血液浄化センター長

◆大会事務局　埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター
〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981番地
TEL：049-228-3523　FAX：049-226-6822

◆運営事務局　ちたクリエイティブ株式会社
〒456-0055 名古屋市熱田区南一番町6-23-1
TEL：052-387-5228
E-mail：27jshhd@c-bind.jp

INDEX

第27回日本在宅血液透析学会
開催にあたって …… 1

大 会 名 簿 …… 2

会場案内図 …… 3

参加者の皆様へ …… 4

座長・演者の皆様へ …… 8

日　程　表 …… 10

プログラム …… 12

抄　　録

- 特 別 講 演 …… 34
- 特 別 企 画 …… 34
- シンポジウム …… 35
- 合同シンポジウム …… 44
- WG セッション …… 46
- ワークショップ …… 50
- 基礎セミナー …… 74
- 一般演題抄録 …… 82

日本在宅血液透析学会 役員名簿 …… 90

協賛企業・団体一覧 …… 91

次 回 大 会 …… 92

第27回日本在宅血液透析学会
開催にあたって

第27回日本在宅血液透析学会
大会長　小川 智也
埼玉医科大学総合医療センター
腎・高血圧内科 教授／血液浄化センター長

この度、第27回日本在宅血液透析学会を2025年9月6日（土）・7日（日）に埼玉県川越市の川越プリンスホテルにて開催する運びとなりました。現在、スタッフ一同、鋭意準備を進めております。

当院が在宅血液透析を導入したきっかけは、透析室のスタッフからの「居宅での透析は患者さんの元気につながるのではじめませんか？」という一言でした。当時、家族と過ごす時間を大切にしたいという思いで在宅血液透析を希望された患者さんがいらっしゃり、この取り組みがスタートしました。導入当初は、医療器材の宅配や廃棄物の処理、透析用原水の供給など、多くの課題がありましたが、それ以上に患者さんの笑顔や「頑張ろう」と思える瞬間が多々あり、我々は在宅透析の質の向上に尽力していこうと決意しました。

現在、在宅血液透析は徐々に認知されつつありますが、依然として限られた患者さんにしか提供されておりません。高い生存率や生活の質（QOL）の向上が期待される一方で、家庭での治療に対する不安や拒絶感を持つ医療スタッフも多く、そのため広く普及させるための啓蒙活動と議論が不可欠です。今回の大会テーマとして、「次世代に伝ふる ～私らしい在宅血液透析～」と致しました。一人でも多くの患者さんやご家族が自分らしい生活を営める在宅血液透析を見つけ、それらが多くの患者さんに提供できるようになり、在宅血液透析自体が腎代替療法の一つとして重要な位置づけで未来に継承されていくような形を目指しています。これらの実現に向けて本大会では、より多くの医療機関での実践できるような知見と議論を深める場にしたいと考えております。

腎代替療法全体をより良いものにすることが最も重要だと考えています。そのためには、腎代替療法を社会により分かりやすく説明できることが大切です。透析を必要とする患者さんに対して、治療の不安を払拭し、より分かりやすく説明することで、治療への不安感を軽減し、透析を行いながらも前向きな目標を持って頑張っていただくことができます。これにより、社会への貢献にもつながり、より明るい社会を築くことができると考えています。腎代替療法には血液透析、腹膜透析、移植がありますが、患者さんの生活を中心に据え、施設透析、在宅透析、移植と言われるように、医療機関や介護施設などの専門知識を活かして腎代替療法を充実させることが重要だと考えています。そのためにも、腎代替療法の説明から実際の導入後の生活に至るまで、様々な観点から取り組みを考察し、在宅血液透析の意味を十分に理解し、その他の腎代替療法との密接な連携関係を明確にする学会を目指しています。また、腎不全合併症に対応することも重要です。在宅医療と合併症の対策についても、バスキュラーアクセスをはじめとする血管合併症やCKD-MBD、糖尿病関連など様々な問題に対処する必要があります。これらの課題について、参加者が有意義に学習できるよう、最大限の配慮をしたいと考えています。

9月初めのまだ暑い時期ではありますが、埼玉川越は小江戸と呼ばれる城下町であり、会場から徒歩圏内で情緒豊かな街並みをお楽しみいただけると幸いです。皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。

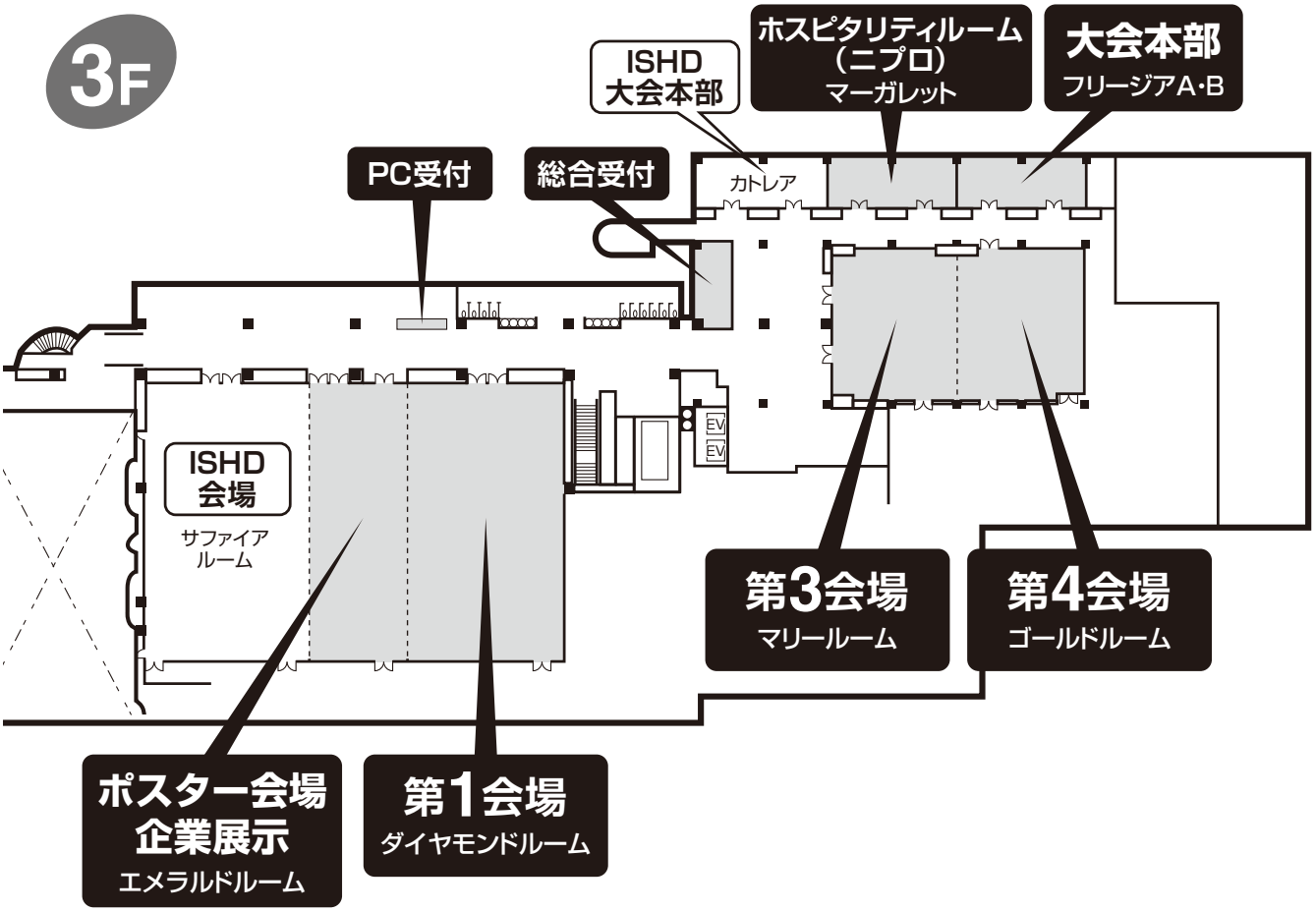
大会名簿

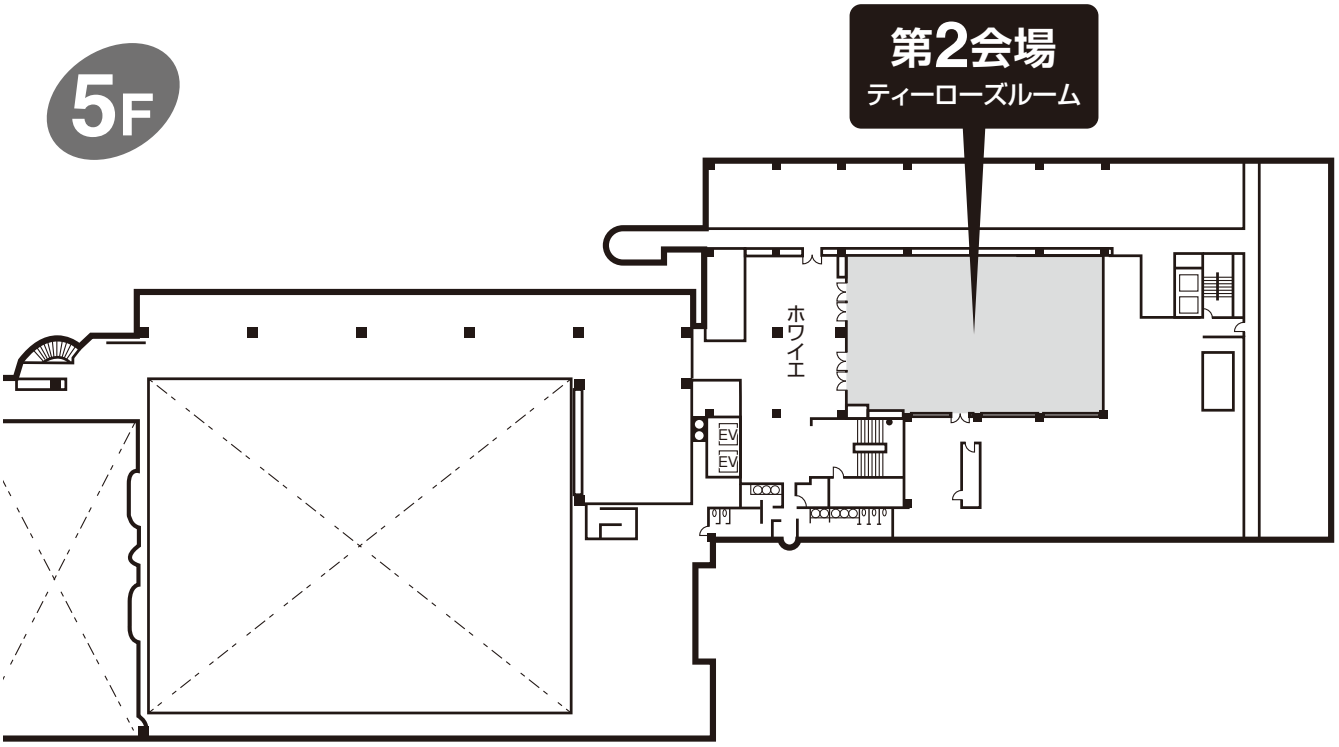
大 会 長	小川　智也	埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科
事務局長	佐々木裕介	埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部
事務局長補佐	大橋　直人	埼玉医科大学病院 臨床工学部
	谷口　　淳	埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部
事務局員	友利　浩司	埼玉医科大学病院 腎臓内科
	清水　泰輔	埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科
	金山　由紀	埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部
	内田　佳奈	埼玉医科大学総合医療センター 看護部
	菅原　　舞	埼玉医科大学総合医療センター 看護部

査読委員	阿部奈津美	医療法人社団麗星会
	伊丹　儀友	医療法人友秀会 伊丹腎クリニック
	一色　啓二	富田クリニック
	井本　千秋	近江八幡市立総合医療センター
	太田　圭洋	社会医療法人名古屋記念財団
	大橋　直人	埼玉医科大学病院
	大濵　和也	群馬パース大学
	角田　隆俊	医療法人社団松和会 望星平塚クリニック
	川畑　　勝	医療法人社団 東京透析フロンティア
	喜田　智幸	坂井瑠実クリニック
	黒田　沙織	医療法人社団偕翔会 静岡共立クリニック
	小久保謙一	北里大学
	小林　恭子	医療法人社団大誠会 松岡内科クリニック
	櫻田　　勉	聖マリアンナ医科大学病院
	佐々木裕介	埼玉医科大学総合医療センター
	杉本　謄寿	医療法人やまびこ会 福岡東ほばしらクリニック
	髙橋　計行	髙橋計行クリニック
	武本　佳昭	社会医療法人川島会 川島病院 腎臓科
	辻本　吉広	社会医療法人愛仁会 井上病院
	友利　浩司	埼玉医科大学病院 腎臓内科
	長井幸二郎	静岡県立総合病院
	原　　正樹	医療法人社団 東京透析フロンティア
	不動寺美紀	日本赤十字社福岡赤十字病院
	古薗　　勉	近畿大学
	前田　兼徳	医療法人社団兼愛会 前田医院
	松岡　哲平	医療法人社団大誠会
	宮﨑　勇人	医療法人社団 坂井瑠実クリニック
	宮下　美子	ホスピーグループ腎透析事業部
	森石みさき	中島土谷クリニック
	森實　篤司	HOSPY 腎透析事業部
	若井　陽希	医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック
	渡邉　文雅	厚済会 上大岡仁正クリニック

この度はご多忙の中、抄録の査読と有益なご助言をいただき、誠にありがとうございました。

会場案内図


3F
ISHD
大会本部
ホスピタリティルーム
（ニプロ）
マーガレット
大会本部
フリージアA・B
PC受付
総合受付
カトレア
ISHD
会場
サファイア
ルーム
EV
EV
第3会場
マリールーム
第4会場
ゴールドルーム
ポスター会場
企業展示
エメラルドルーム
第1会場
ダイヤモンドルーム


5F
第2会場
ティーローズルーム
ホワイエ
EV
EV

参加者の皆様へ

本会ではクールビズを実践いたしますので、上着・ネクタイを着用せず、軽装でお越しください。
学会スタッフもクールビズとさせていただきます。

開催形式

現地開催と一部プログラム（指定演題）のオンデマンド配信
※第4会場プログラム（共催セミナーを除く）のみライブ配信予定

参加受付

参加登録は「オンライン参加登録」のみとなります。
お手持ちのPC、スマートフォンよりオンラインでのお申込み・決済をお願いいたします。
会場受付での現金決済は行いませんので、当日登録の方にも会場受付にて参加登録システムに必要事項を入力いただき、クレジットカード決済で参加費をお支払いいただくこととなります。

■受付時間・場所

受付場所：川越プリンスホテル 3階ロビー
受付時間：9月6日（土）8:00～17:00
9月7日（日）8:00～13:30

■参加費（第27回日本在宅血液透析学会）

カテゴリー	参加費
（会　員）医師・企業・研究者	12,000円
（非会員）医師・企業・研究者	15,000円
（会　員）医師以外の医療従事者	6,000円
（非会員）医師以外の医療従事者	8,000円
学生・患者	2,000円

※参加費の消費税取り扱いについて：
会員／不課税、非会員／課税（税込）、学生・患者／課税（税込）となります。
※患者は一部プログラムに入場制限あり。

■参加費（第27回日本在宅血液透析学会と2025 ISHDの共通パスポート）

カテゴリー	参加費
（会　員）医師・企業・研究者	20,000円
（非会員）医師・企業・研究者	22,000円
（会　員）医師以外の医療従事者	10,000円
（非会員）医師以外の医療従事者	12,000円

※参加費の消費税取り扱いについて：会員／不課税、非会員／課税（税込）となります。

ネームカード・参加証明書について

会場内では必ず着用してください。ネームカードを着用されていない方のご入場は、ご遠慮願います。

■参加登録がお済みの方

第27回日本在宅血液透析学会にご参加の方

会期1週間前を目途に、マイページより印刷可能となります。マイページ中にあります「参加証明書を発行する」ボタンから入手ください。ご自身で印刷のうえ、当日お持ちください。ランチョンセミナー、スイーツセミナー予約参加券、懇親会予約参加券も一緒にお持ちください。名札ケースは会場にご用意しております。

第27回日本在宅血液透析学会と2025 ISHDの共通パスポートでご参加の方

総合案内「共通パスポート窓口」にてお名前をお伝えください。参加証等をお渡しします。

■当日登録をされる方

PC・スマートフォンなどでご登録いただき、総合案内「当日登録窓口」にてお名前をお伝えください。

プログラム・抄録集

PDF版を参加登録システムのマイページよりダウンロードいただけます。
冊子版は、当日会場でお渡しいたします。
追加の抄録集をご購入希望の方には、総合案内にて1冊1,000円（税込）にて販売いたします。

領 収 書

お支払い完了後、マイページにてダウンロードいただけます。
デジタル版のみの発行となります。紙媒体での発行や郵送はございませんのでご了承ください。
期間内に、必ずご自身で発行いただきますよう、お願い申し上げます。

懇 親 会

日　時：9月6日（土）18:30～

会　場：川越プリンスホテル5階 ティーローズ（第2会場）

会　費：8,000円（不課税）

定　員：100名（定員に達し次第、締切となります。）

※事前申込制となります。

腎代替療法専門指導士更新のための必修講習

講演名：シンポジウム2
「統合型在宅透析ケアモデル PD から HHD への“橋渡し”治療について」

日　時：2025年9月6日（土）10：20～11：50

会　場：第1会場

単位の付与

■透析専門医

一般社団法人日本透析医学門医制度委員会が認める全国規模学術集会に認定されており、参加により3単位を取得可能です。
希望される方は、受付までお越しください。

■慢性腎臓病療養指導看護師

参加および発表によりポイント取得が可能です。
本学会の参加証明書が参加ポイントの証明書、抄録集が発表ポイントの証明書となります。
受験・更新の際に必要となりますので、ご自身で保管してください。
なお取得可能なポイント数は、一般社団法人日本腎不全看護学会ホームページでご確認ください。

ランチョンセミナー、スイーツセミナー

申込締切：8月26日（火）23：59

※フードロス削減の取り組みとして、予約分のお食事をご用意いたします。
予定席数が埋まり次第、受付は終了となります。

※事前申込の無い方は、当日空席があれば聴講は可能ですが、お食事のご用意はございませんので、ご留意ください。

クローク

時　間：9月6日（土）8：00～20：30
9月7日（日）8：00～20：30

場　所：川越プリンスホテル 1階（川越プリンスホテル宿泊者用クロークとは異なります）

※貴重品等のお預けはできませんので、ご了承ください。

患者さん・ご家族の皆さまの入場制限について

薬機法の「広告の制限」により、企業共催セミナーへのご参加、企業展示会場へのご入場は出来ません。

会場内でのお願い

- 発言される際はマイクを使用し、最初に所属と氏名を明らかにしてください。限られた時間内に討論ができますよう、発言者は予めマイクの前にお並びください。
- 会場内でのお呼び出しはお断りいたします。緊急に場合は、総合受付までお越しください。
- 会場内は禁煙です。所定の喫煙場所をご利用ください。
- 携帯電話のご使用は会場外にてお願いします。会場内ではマナーモードの設定をお願いいたします。
- 会場内での写真撮影、録音、VTR 収録は禁止いたします。

■第4会場プログラムのライブ配信視聴方法

視聴には Web 会議システム Zoom を利用します。初めて Zoom を使う方は事前に Zoom アプリのダウンロードをお願いします。
Zoom 公式サイト URL にアクセスし、「ミーティング用 Zoom クライアント」からアプリをダウンロードしてください。
https://zoom.us/download
マイページからご視聴いただけます。
ログインには参加登録時に発行された、ログイン ID とパスワードが必要となります。

理 事 会

日　時：9月5日（金）18：00～19：00
場　所：川越プリンスホテル 3階 ダイヤモンド

評議委員会

日　時：9月6日（土）7：45～8：30
場　所：第2会場（5階 ティーローズ）

新理事会

日　時：9月6日（土）13：40～14：10
場　所：第2会場（5階 ティーローズ）

総　　会

日　時：9月6日（土）13：00～13：30
場　所：第1会場（3階 ダイヤモンド）

座長・演者の皆様へ

座長の先生方へのご案内

口演セッションの先生方へ

1. 担当セッション開始時刻の15分前までには、会場内の次座長席にご着席ください。
2. 進行は時間厳守でお願いいたします。

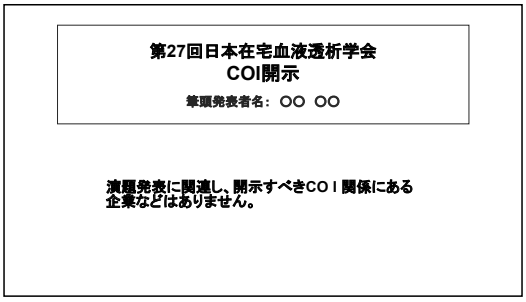
ポスターセッションの先生方へ

1. 担当セッション開始時間の遅くとも10分前までには、ポスター会場の座長受付にお越しください。指示棒、ストップウォッチをお渡しします。セッション終了後、指示棒、ストップウォッチは必ずご返却ください。
2. 進行は時間厳守でお願いいたします。

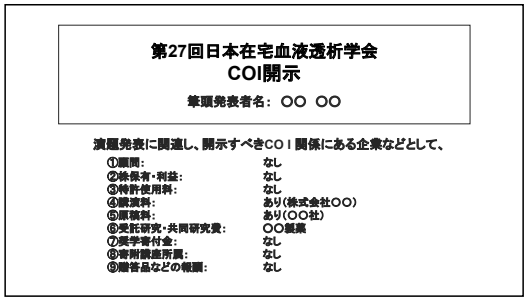
演者の先生方へのご案内

利益相反（COI）の開示のお願い

当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。
発表スライドの2枚目か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。



申告すべき COI 状態がない場合



申告すべき COI 状態がある場合

発表時間

1. 指定演題（口演）　：予めお伝えした時間でお願いします。
2. 一般演題（ポスター）：発表7分、質疑3分

発表データの受付について

■口演発表について

発表はPCのみとなります。発表1時間前（早朝は20分前）までに各PC受付にて発表データの受付を完了させてください。
メディアはUSBフラッシュメモリに限ります。それ以外のメディアはご遠慮ください。

〈PC 受付〉

場　　所：第1・2・3会場での発表分　川越プリンスホテル 3階 ロビー
　　第4会場での発表分　川越プリンスホテル 3階 フリージア（大会本部）

受付時間：9月6日（土）8:00～17:00／9月7日（日）8:00～13:30

■ポスター発表について

受付はございません。

発表データの作成について

■口演発表について

- 事務局で用意するPCの仕様は下記となります。
  OS：Windows 10／アプリケーション：PowerPoint 2010/2013/2016/2019
- 画面サイズは16：9にてご用意ください。
- フォントはOS標準で装備されているものを使用してください。
- 一部Office365のみで使える特殊なアニメーションは使用できません。PC受付にて動作確認をお願いします。
- ライブ配信予定のある会場（第4会場）では、過度なアニメーション使用しますとPC負荷が高くスムースな動きが阻害される可能性がありますのでご配慮ください。
- 次演者席を設けますので、前演者が登壇されましたら次演者席にお越しください。
- 演台上にはモニター、マウスが用意してありますので、操作は演者自身でお願いします。
- 動画をご使用になる場合はご自身のPC本体のご持参を推奨いたします。Macintoshをご使用の場合は、PC本体を必ずご持参ください。
- 円滑な進行の妨げとなる為、発表者ツールの使用はお断りさせていただきます。
- バックアップデータとして、発表データの入ったUSBフラッシュメモリを会場に携行願います。

■一般演題ポスター発表について

発表時間は発表7分、討論3分です。座長の指示に従って、時間厳守で発表をお願いいたします。

ポスター貼出時間：9月6日（土）9：00～12：00
ポスター発表時間：9月6日（土）
前半の部 14：30～15：10、
後半の部 15：10～15：50
ポスター撤去時間：9月7日（日）14：00～15：00

※撤去時間を過ぎても未撤去のポスターは、運営事務局にて廃棄処分いたしますのでご了承ください。



発表スペースの大きさは縦160cm、横90cmです。
演題番号で指定されたボードに掲示してください。
画鋲は会場にご用意しております。
演題番号は事務局で用意しますが、タイトル（縦20cm×横70cm以内：演題名、所属、演者名）は、各自ご用意ください。

■優秀演題賞の表彰について

当日審査により優秀演題賞を決定し、表彰式を行います。
日　　時：9月6日（土）18：15より
会　　場：川越プリンスホテル 5階 第2会場前
受賞発表：9/6（土）17：20になりましたら、3階総合受付に受賞者を掲示します。

1日目 2025年9月6日土

web 配信（基礎セミナーのみ）

第1会場（3階 ダイヤモンド）

8:30～8:40 **開会式**

8:40～10:10
シンポジウム1
HHDにおける装置の消毒剤と排水について考える
座長：前田 兼徳、峰島 三千男
演者：福田 宗昭、安部 貴之、前澤 利光、立花 英幸

10:20～11:50
シンポジウム2
統合型在宅透析ケアモデル PDからHHDへの“橋渡し”治療について
座長：一色 啓二、星野 太郎
演者：松岡 哲平、太田 哲人、中野 信行

12:00～13:00
ランチョンセミナー1
CKD-MABCD
―維持透析患者に深く接して考えた―
座長：森石 みさき　演者：角田 隆俊
共催：小野薬品工業㈱

13:00～13:30
総会

13:30～14:15 **特別企画1**
在宅医療の最先端 在宅支援装置
座長：山下 芳久　演者：小久保 謙一

14:20～15:50
シンポジウム3
在宅血液透析の廃棄物・物流問題を議論する
座長：前田 兼徳、杉本 謄寿
演者：前田 兼徳、杉本 謄寿、安部 貴之、古賀 幸雄

16:00～17:00
合同シンポジウム
学会連携による在宅血液透析モニタリング新技術の開発
座長：古薗 勉、一色 啓二

17:20～18:00
イブニングセミナー
在宅血液透析だヨ！全員集合
座長：松岡 哲平　演者：前田 兼徳

第2会場（5階 ティーローズ）

7:45～8:30
評議委員会

8:40～9:40
ワークショップ1
腎代替療法選択の現状～あなたの施設ではどのように説明していますか～
座長：宮腰 麻矢、原田 悦子
演者：井本 千秋、奥山 正仁、松岡 哲平

9:45～10:45
ワークショップ2
HHDを普及させるための取り組み
座長：小川 智也、大橋 直人
演者：大橋 直人、不動寺 美紀、杉本 謄寿、中嶋 藍

10:50～11:50
ワークショップ3
HDD患者を旅行やレジャーに行かせるために
座長：友利 浩司、黒田 沙織
演者：中嶋 藍、種田 美和、矢部 広樹

13:40～14:10
新理事会

演者：古薗 勉、一色 啓二、三谷 壮平、木村 裕一
共催：日機装㈱

18:15～ **表彰式**
18:30～20:00
懇親会

第3会場（3階 マリー（手前））

8:40～9:40
ワークショップ4
血液透析と腹膜透析～在宅透析の利点欠点をどう解決するか～
座長：原 正樹、宮田 仁美
演者：石岡 邦啓、河原崎 宏雄、太田 哲人

9:45～10:45
ワークショップ5
HHDに適したコンソールを考えよう
座長：小久保 謙一、長沼 俊秀
演者：久保 哲哉、中釜 祥吾、小久保 謙一

10:50～11:50
ワークショップ6
HHDの自己穿刺・穿刺針について語ろう
座長：武本 佳昭、水内 恵子
演者：生沼 直人、大林 哲也、村上 智啓

12:00～13:00
ランチョンセミナー2
在宅透析の理想像（高齢社会における出口戦略を考える）
座長：土谷 健　演者：原 宏明
共催：JMS帝人ホームメディカルケア㈱

16:00～17:00
スイーツセミナー1
在宅透析普及に向けた腎代替療法選択 ～住み慣れた地域で日常生活を営む支援～
座長：小川 智也
演者1：中川 典子
演者2：森本 耕吉
共催：テルモ㈱

第4会場（3階 ゴールド（奥））

8:40～9:10 **基礎セミナー1**
在宅血液透析の適応・中止基準
座長：森石 みさき　演者：友利 浩司

9:10～9:40 **基礎セミナー2**
導入教育・介助者の役割
座長：吉岡 友基　演者：足立 亜由美

9:45～10:15 **基礎セミナー3**
自己穿刺・バスキュラーアクセス管理
座長：宮本 雅仁　演者：葉 優寿

10:15～10:45 **基礎セミナー4**
透析条件と処方
座長：田代 学　演者：黒澤 明

10:50～11:20 **基礎セミナー5**
導入試験とその後の管理
座長：村杉 浩　演者：北村 健太郎

11:20～11:50 **基礎セミナー6**
治療環境・排水設備
座長：鈴木 一裕　演者：安部 貴之

13:30～14:00 **基礎セミナー7**
透析用水・透析液の水質確保
座長：大橋 直人　演者：久保 哲哉

14:00～14:30 **基礎セミナー8**
食事・栄養管理
座長：北島 幸枝　演者：大里 寿江

16:00～17:00
スイーツセミナー2
穿刺針を考える（仮）
座長：長沼 俊秀
演者1：佐々木 裕介
演者2：柴田 和彦
共催：メディキット㈱

ポスター会場（3階 プリンスホール（真中））

9:00～17:00
一般演題（ポスター）

14:30～15:10
ポスター発表 1～4

15:10～15:50
ポスター発表 5～8

15:50～16:20
投票

2日目 2025年9月7日(日)

web 配信（基礎セミナーのみ）

	第1会場 3階 ダイヤモンド	第2会場 5階 ティーローズ	第3会場 3階 マリー（手前）	第4会場 3階 ゴールド（奥）	ポスター会場 3階 プリンスホール（真中）
8:00					
9:00	8:30～9:30 **WG セッション 1** 今実施できる在宅血液透析の安全対策について 座長：金山 由紀、髙橋 計行 演者：杉山 正夫、中釜 祥吾 杉本 謄寿	9:15～10:35 **スポンサードシンポジウム** HHD のアクセスを守る 座長：清水 泰輔 演者：岩下 廉史、二瓶 大 共催： 富士フイルムメディカル㈱、ボストン・サイエンティフィック ジャパン㈱、㈱カネカメディックス	8:30～9:30 **ワークショップ 10** HHD における災害危機管理 座長：長井 幸二郎、大濵 和也 演者：渡邉 文雅、原 正樹 陣内 彦博	8:30～9:00 **基礎セミナー 9** 在宅医療と医療安全 座長：安田 日出夫 演者：大内 道晴 9:00～9:30 **基礎セミナー 10** 感染対策 座長：高橋 駿介 演者：伊東 稔	8:30～14:00 一般演題（ポスター）
10:00	9:35～10:35 **WG セッション 2** HHD の導入事例から学ぼう ―成功に繋がるコツ― 座長：木村 純子、塚田 毅 演者：黒田 沙織、荒木 陽子 川畑 勝、高橋 初		9:35～10:35 **ワークショップ 11** 遠隔監視モニタリングの活用 座長：山本 亮、梶山 友紀子 演者：冨田 健水、阿部 奈津美 杉本 謄寿	9:35～10:05 **基礎セミナー 11** 透析装置の管理 座長：塚本 功 演者：佐東 翔太 10:05～10:35 **基礎セミナー 12** 実施体制・支援システム 座長：遠藤 陶子 演者：吉岡 典子	
11:00	10:40～11:40 **ワークショップ 7** 在宅血液透析中止基準を考える 座長：喜田 智幸、一色 啓二 演者：若井 陽希、川畑 勝 熊谷 昌樹	10:40～11:40 **ワークショップ 8** HHD の VA 治療・管理について考える 座長：末木 志奈、不動寺 美紀 演者：佐々木 裕介、村上 雅章 荒木 陽子	10:40～11:40 **ワークショップ 12** HHD おける AI の活用 座長：陣内 彦博、大橋 直人 演者：川崎 路浩、遠藤 太一 小川 公己	10:40～11:10 **基礎セミナー 13** 材料管理と廃棄物処理 座長：菅沼 信也 演者：吉田 智史 11:10～11:40 **基礎セミナー 14** 災害・トラブルシューティング 座長：後藤 順一 演者：大濵 和也	
12:00	12:00～13:00 **ランチョンセミナー 3** 当クリニックにおける在宅血液透析導入と支援システム DiaCom HHD の使用経験 座長：武本 佳昭 演者：松下 和通、大崎 麻起子 共催：ニプロ㈱		12:00～13:00 **ランチョンセミナー 4** リン厳格化と服薬アドヒアランスとの両立 ～厳格化・個別化時代の MBD 管理を考える～ 座長：前嶋 明人 演者：池田 直史 共催：協和キリン株式会社	12:00～13:00 **ランチョンセミナー 5** 透析患者における カリウム管理 Up to Date 座長：阿部 雅紀 演者：倉賀野 隆裕 共催：アストラゼネカ株式会社	
13:00	13:10～13:40 **特別講演** 在宅医療の現状と未来 座長：小川 智也 演者：政金 生人	13:00～14:00 **ワークショップ 9** HHD における IT 技術の活用 座長：若井 陽希、山川 智之 演者：小林 威仁、杉本 謄寿 阿部 奈津美、森石 みさき		13:10～14:10 **特別企画 2** 在宅血液透析 ―患者と介助者の リアルな声から未来を描く― 座長：松岡 哲平 佐々木 裕介 菅原 舞	
14:00	14:00～15:30 **シンポジウム 4** 単独 HHD 許可基準試案 座長：政金 生人、一色 啓二 演者：政金 生人、宮下 美子 小林 恭子、若井 陽希 山川 智之、一色 啓二				14:00～15:00 ポスター撤収
15:00	15:30～15:40 **閉会式**				
16:00					

プログラム

第1日目　2025年9月6日（土）

第1会場（3階 ダイヤモンド）

シンポジウム1　8：40～10：10

座長：前田 兼徳（兼愛会 前田医院）
峰島 三千男（順天堂大学 医療科学部 臨床工学科）

HHDにおける装置の消毒剤と排水について考える

SY1-1　行政から見た透析関連排水の適正管理
福田 宗昭　東京都下水道局 施設管理部

SY1-2　透析装置の消毒剤と排水についての概論（施設透析・HHD）
安部 貴之　東京女子医科大学 臨床工学部

SY1-3　茨城県立中央病院におけるHHD排水へのこころみ
前澤 利光　茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 医療技術部 臨床工学技術科

SY1-4　透析装置メーカーが果たすべき役割
立花 英幸　一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会（MTJAPAN）人工腎臓部会 機器小委員会 人工腎臓装置WG

シンポジウム2　10：20～11：50

座長：一色 啓二（富田クリニック 内科）
星野 太郎（日本赤十字社 さいたま赤十字病院 腎臓内科）

統合型在宅透析ケアモデル
PDからHHDへの“橋渡し”治療について

SY2-1　在宅治療としてPDからHHDへ
松岡 哲平　医療法人社団大誠会

SY2-2　PDの臨床から考える在宅透析療法
太田 哲人　東京都立駒込病院 腎臓内科

SY2-3　Integrated Care Conceptに基づく市中透析クリニックとしての役割と限界 ～HHD/PDの臨床両面から～
中野 信行　医療法人ナイルス 宇都宮腎内科皮膚科クリニック

ランチョンセミナー1　12：00～13：00

座長：森石 みさき（医療法人あかね会 中島土谷クリニック 院長）

LS1　CKD-MABCD
―維持透析患者に深く接して考えた―

角田 隆俊（医療法人社団松和会 望星平塚クリニック 院長、東海大学医学部 客員教授）

共催：小野薬品工業株式会社

特別企画1　13：30～14：15

座長：山下 芳久（埼玉医科大学 保健医療学部 臨床工学科）

SP1　在宅医療の最先端：在宅支援装置

小久保 謙一（北里大学 医療衛生学部）

シンポジウム3　14：20～15：50

座長：前田 兼徳（兼愛会 前田医院）
杉本 謄寿（医療法人やまびこ会 福岡東ほばしらクリニック臨床工学科）

在宅血液透析の廃棄物・物流問題を議論する

SY3-1　在宅血液透析の廃棄物・物流における問題点

前田 兼徳　医療法人社団兼愛会 前田医院

SY3-2　在宅血液透析における廃棄物・物流問題についてのアンケート調査結果報告

杉本 謄寿　医療法人やまびこ会 福岡東ほばしらクリニック

SY3-3　都市部における、廃棄物・物流問題への課題と解決への一考

安部 貴之　東京女子医科大学 臨床工学部

SY3-4　当院在宅血液透析における廃棄物・物流問題の課題と今後の展望

古賀 幸雄　医療法人幸善会 前田病院

合同シンポジウム　16：00～17：00

座長：古薗 勉（近畿大学 生物理工学部 医用工学科）
一色 啓二（富田クリニック 内科）

学会連携による在宅血液透析モニタリング新技術の開発
～日本生体医工学会・日本在宅血液透析学会合同シンポジウム～

JSY-1　日本生体医工学会と日本在宅血液透析学会の連携
古薗 勉　近畿大学 生物理工学部 医用工学科

JSY-2　わが国の在宅血液透析の飛躍へ期待するもの
一色 啓二　医療法人社団富田クリニック（本院）

JSY-3　ミリ波レーダを用いた非接触見守りセンサ適応領域の拡大に向けて
三谷 壮平　株式会社マリ

JSY-4　在宅血液透析中患者監視のための AI 技術の開発
木村 裕一　近畿大学 情報学部／情報学研究所

イブニングセミナー　17：20～18：00

座長：松岡 哲平（医療法人社団大誠会 理事長）

ES　在宅血液透析だヨ！全員集合
前田 兼徳（医療法人社団兼愛会 前田医院 理事長）

共催：日機装株式会社

第2会場（5階 ティーローズ）

ワークショップ1　8：40～9：40

座長：宮腰 麻矢（医療法人社団にれの杜クリニック 看護部）
原田 悦子（医療法人社団鴻愛会 こうのす共生病院 看護部）

腎代替療法選択の現状
～あなたの施設ではどのように説明していますか～

WS1-1　療法選択外来での看護師の意思決定支援
～患者に寄り添い、その人らしい生き方を目指して～
井本 千秋　近江八幡市立総合医療センター 腎臓センター

WS1-2　腎代替療法選択の現状
～あなたの施設ではどのように説明していますか～
奥山 正仁　埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護師

WS1-3　腎代替療法選択の現状　～大誠会の状況～
松岡 哲平　医療法人社団大誠会

ワークショップ2　9：45～10：45

座長：小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）
大橋 直人（埼玉医科大学病院 臨床工学部）

HHD を普及させるための取り組み

WS2-1　研修施設整備ワーキンググループ報告
～今後、より実りのある研修を提供するために～
大橋 直人　埼玉医科大学病院 臨床工学部、
日本在宅血液透析学会 教育研修委員会 研修施設整備ワーキンググループ

WS2-2　HHD を普及させるための取り組み
―HHD 看護分野 WG の活動―
不動寺 美紀　日本赤十字社 福岡赤十字病院

WS2-3　在宅血液透析普及に向けた
学会デジタル化推進ワーキンググループの取り組みと展望
杉本 謄寿　医療法人やまびこ会 福岡東ほばしらクリニック

WS2-4　基幹病院へのプレゼンテーションの取り組み
中嶋 藍　医療法人社団東京透析フロンティア
東京透析フロンティア池袋駅前クリニック 臨床工学部

座長：友利 浩司（埼玉医科大学病院 腎臓内科）
黒田 沙織（医療社団法人偕翔会 静岡事業部）

HDD 患者を旅行やレジャーに行かせるために

WS3-1　HHD 患者の旅行やレジャーの実績

中嶋 藍　医療法人社団東京透析フロンティア
東京透析フロンティア池袋駅前クリニック 臨床工学部

WS3-2　HHD 患者の“行けたらいいな”を現実に
―旅行に関する自記式アンケートから見えた支援ニーズと課題―

種田 美和　医療法人社団大誠会

WS3-3　在宅血液透析患者の『行きたい』を支える：
旅行・レジャー参加を促す就労支援とリハビリテーションの視点

矢部 広樹　聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

第3会場（3階 マリー（手前））

ワークショップ4　8：40～9：40

座長：原 正樹（医療法人社団 東京透析フロンティア 腎臓内科）
宮田 仁美（社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 腎臓内科・血液浄化センター）

血液透析と腹膜透析
～在宅透析の利点欠点をどう解決するか～

WS4-1　在宅血液透析と腹膜透析の比較から見る、それぞれの強みと選択の視点

石岡 邦啓　　医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

WS4-2　統合在宅透析モデルの可能性と現実的課題

河原﨑 宏雄　帝京大学医学部附属溝口病院 内科学講座

WS4-3　腹膜透析治療を開始するも体液管理困難となり、
在宅血液透析療法を選択し、透析治療が安定化した症例

太田 哲人　　東京都立駒込病院 腎臓内科

ワークショップ5　9：45～10：45

座長：小久保 謙一（北里大学 医療衛生学部 医療工学科）
長沼 俊秀（大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学 人工腎部）

HHD に適したコンソールを考えよう

WS5-1　HHD に適したコンソールを考える
～患者・介助者の声から見えた課題～

久保 哲哉　　医療法人社団富田クリニック 第二富田クリニック

WS5-2　在宅血液透析のモニタリング課題と AI を活用した技術的対応

中釜 祥吾　　（医）東京透析フロンティア 西日暮里駅前クリニック 臨床工学部

WS5-3　在宅血液透析装置の未来展望

小久保 謙一　北里大学 医療衛生学部

ワークショップ6　10：50～11：50

座長：武本 佳昭（社会医療法人川島会 川島病院 腎臓科）
水内 恵子（兵庫大学 看護学部 看護学科 老年看護学）

HHD の自己穿刺・穿刺針について語ろう

WS6-1　自己穿刺に適した「針」の探求　～種類・選択方法から考える～
生沼 直人　　社会医療法人財団石心会 さやま腎クリニック

WS6-2　自己穿刺に自信を！　～当院での教育方法～
大林 哲也　　医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科

WS6-3　当院初の HHD 患者における自己穿刺までの経緯
村上 智啓　　医療法人衣山クリニック

ランチョンセミナー2　12：00～13：00

座長：土谷 健（東京女子医科大学）

LS2　在宅透析の理想像（高齢社会における出口戦略を考える）

原 宏明（埼玉県立循環器・呼吸器病センター）

共催：JMS 帝人ホームメディカルケア株式会社

スイーツセミナー1　16：00～17：00

座長：小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）

在宅透析普及に向けた腎代替療法選択
～住み慣れた地域で日常生活を営む支援～

SW1-1　患者の日常生活を考慮した腎代替療法選択支援
中川 典子　　湘南鎌倉総合病院

SW1-2　腎代替療法の個別最適化を目指して
森本 耕吉　　慶應義塾大学 医学部

共催：テルモ株式会社

第4会場（3階 ゴールド（奥））

基礎セミナー1　8：40～9：10

座長：森石 みさき（中島土谷クリニック 腎臓内科）

在宅血液透析の適応・中止基準

在宅血液透析の適応・中止基準

友利 浩司　　埼玉医科大学病院 腎臓内科

基礎セミナー2　9：10～9：40

座長：吉岡 友基（千葉大学医学部附属病院 腎臓内科）

導入教育・介助者の役割

自施設における HHD 介助者への支援
～HHD 外来開設20年を迎えて～

足立 亜由美　埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護部

基礎セミナー3　9：45～10：15

座長：宮本 雅仁（横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター）

自己穿刺・バスキュラーアクセス管理

在宅血液透析における自己穿刺とバスキュラーアクセス管理

葉 優寿　　埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部

基礎セミナー4　10：15～10：45

座長：田代 学（川島病院 腎臓内科）

透析条件と処方

在宅血液透析における透析条件と処方設計の実践

黒澤 明　　医療法人さくら さくら記念病院

基礎セミナー5　10：50～11：20

座長：村杉 浩（埼玉医科大学病院 臨床工学部）

導入試験とその後の管理

在宅血液透析（HHD）トレーニングから在宅治療への移行
―車の運転免許から学ぶ導入試験とその後の管理―

北村 健太郎　JA 長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院 臨床工学科

基礎セミナー6　11：20～11：50

座長：鈴木 一裕（援腎会すずきクリニック 泌尿器科）

治療環境・排水設備

HHD における排水設備

安部 貴之　　東京女子医科大学 臨床工学部

基礎セミナー7　13：30～14：00

座長：大橋 直人（埼玉医科大学病院 臨床工学部）

透析用水・透析液の水質確保

HHD における透析用水・透析液の水質管理と安定供給について

久保 哲哉　　医療法人社団富田クリニック 第二富田クリニック

基礎セミナー8　14：00～14：30

座長：北島 幸枝（東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科）

食事・栄養管理

在宅血液透析の魅力をさらに高める、
患者個々の背景にあった食事・栄養管理とは

大里 寿江　　医療法人社団腎愛会 だてクリニック

スイーツセミナー2　16：00～17：00

座長：長沼 俊秀（大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学）

穿刺針を考える

SW2-1　在宅血液透析における穿刺針

佐々木 裕介　埼玉医科大学総合医療センター

SW2-2　クリーンボタンホール法で使用される針の進歩

柴田 和彦　　東神クリニック

共催：メディキット株式会社

ポスター会場（3 階 プリンスホール（真中））

ポスター発表1　14：30～15：10

座長：岩崎 香（医療法人祥大輝会 おばら内科腎クリニック）
田山 陽資（医療法人財団明理会 イムス富士見総合病院 腎臓内科）

P1-1　返血前後の収縮期血圧からドライウェイトを決定する方法
赤澤 愛　医療法人有心会 きぼうの森クリニック

P1-2　当院の在宅血液透析に関する物品配送の現状
岡田 伴子　医療法人社団 坂井瑠実クリニック

P1-3　鉄剤内服ができない在宅血液透析患者の鉄欠乏性貧血を多面的アプローチで管理した症例
清澄 理恵　社会医療法人財団石心会 さやま腎クリニック

P1-4　在宅血液透析症例におけるカルニチン製剤の役割
西田 洋文　医療法人社団東京透析フロンティア 西日暮里駅前クリニック

ポスター発表2　14：30～15：10

座長：石岡 邦啓（湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター）
中井 滋（医療法人有心会 大幸医工学研究所）

P2-1　VA 閉塞で利き手に VA を作成後、非利き手の穿刺で在宅血液透析へ復帰した一例
樋口 美由紀　医療法人衆和会 長崎腎病院

P2-2　HHD 患者における電子聴診器「HVSI モニタ」を用いた VA 管理の有用性
田中 大雅　医療法人衆和会 長崎腎病院

P2-3　シングルニードル システムを再考する在宅透析での利用価値
平野 和生　刀水会 第二齋藤記念クリニック

P2-4　長期在宅血液透析患者の自己穿刺の再教育
～20年目に起きた穿刺トラブルへの取り組み～
土田 ひな　医療法人社団宅光会 リウマチ・腎臓内科 はちまんクリニック

ポスター発表3　14：30～15：10

座長：藤倉 恵美（医療法人美之会 青空クリニック 腎臓内科）
山内 康弘（医療法人社団一寿会 関野記念腎内クリニック）

P3-1　他院にて教育・導入をおこなった在宅血液透析患者の受け入れを経験して
廣澤 満義　医療法人さくら 北浦和腎クリニック 血液浄化部

P3-2　県外在住患者への在宅血液透析（HHD）教育・導入・管理の経験
藤田 弘毅　医療法人開生会 奥田クリニック

P3-3　在宅血液透析と室内犬の実情

久武 美桜　沼田脳神経外科循環器科病院 臨床工学課

P3-4　自己管理不良の HHD 患者における HDP を活用した治療介入で改善を認めた症例

濱中 康弘　医療法人やまびこ会 堀江やまびこ診療所

ポスター発表4　14：30～15：10

座長：宮﨑 ひとみ（医療法人さくら 北朝霞駅前クリニック）
中西 理沙（大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部）

P4-1　在宅血液透析（HHD）移行における訓練マニュアルの個別調整とその意義

坂口 及子　医療法人社団富田クリニック

P4-2　当院における HHD の実状と課題

北原 美空　東海大学医学部付属病院 診療技術部 臨床工学技術科

P4-3　在宅透析離脱の判断を考える

小町 直美　（医）社団優腎会 優人上石神井クリニック 看護部

P4-4　Web 教育と短期入院教育の併用による HHD 導入の経験

溝口 楓真　医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 臨床工学科

ポスター発表5　15：10～15：50

座長：宮﨑 勇人（医療法人社団坂井瑠実クリニック）
高津 智行（上尾中央医科グループ協議会 経営管理本部クリニック事業部）

P5-1　腹膜透析から在宅血液透析への移行が生活の質に与えた影響
―在宅透析普及に向けた一症例からの考察―

秦 寛治　医療法人社団 坂井瑠実クリニック

P5-2　当院における在宅血液透析導入が伸び悩む現状とその要因の検討

堀 幸一郎　医療法人衆和会 長崎腎病院

P5-3　当院の在宅血液透析導入における看護師と臨床工学技士の協働支援
―看護師と臨床工学技士の連携の意義―

平田 栄　医療法人さくら 鶴瀬腎クリニック 看護部

P5-4　在宅血液透析導入時における２名の介助者に対する指導の工夫とその有用性

猿谷 奈美　埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護部、
埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部

ポスター発表6　15：10～15：50

座長：廣瀬 大輔（サンシャインＭ＆Ｄクリニック）
小藤田 篤（医療法人聖医会 せいいかいメディカルクリニック）

P6-1　小規模クリニックにおける在宅透析（HHD）患者の意識調査と今後の検討
松本 卓也　医療法人祥大輝会 おばら内科腎クリニック 臨床工学部

P6-2　当院の在宅血液透析（HHD）と施設透析（CHD）における
血中濃度の推移と透析量の比較検討
松本 卓也　医療法人祥大輝会 おばら内科腎クリニック 臨床工学部

P6-3　在宅血液透析（HHD）トレーニング中に導入を断念した高齢腹膜透析（PD）患者の1例
芹田 陽　医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 臨床工学部

P6-4　在宅血液透析（HHD）教育中断に至った症例
吉田 貴史　医療法人美之会 青空クリニック 臨床工学部

ポスター発表7　15：10～15：50

座長：岡崎 晋平（社会医療法人社団尚篤会 赤心堂病院）
谷口 淳（埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部）

P7-1　排水基準を満たした過酢酸系洗浄剤の洗浄効果について
宮平 純一　第二富田クリニック

P7-2　透析機器の適正取扱徹底を目指して
中山 友子　医療法人社団瑛会 東京ネクスト内科・透析クリニック 臨床工学部

P7-3　在宅血液透析における水道凝集剤に起因する RO 装置トラブルとその管理
佐々木 剛　社会医療法人健和会 健和会病院 臨床工学科

P7-4　在宅血液透析における消毒薬誤混入防止の取り組み　～第1報～
山口 裕吏　埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部

ポスター発表8　15：10～15：50

座長：山岸 敬（やまぎし腎クリニック）
横田 稚子（埼玉医科大学総合医療センター 栄養部）

P8-1　燃やすから活かすへ　透析液ポリタンクのリサイクル対応の試み
～リサイクルが患者の自立と環境を支える～
坪内 あゆみ　医療法人社団宅光会 リウマチ・腎臓内科はちまんクリニック

P8-2　在宅血液透析導入時における IT 化の実践とその有用性の検討
倉本 幸明　医療法人桃一会 及川医院 臨床工学科

P8-3　在宅血液透析導入における地理的・職種間認識の障壁分析
～未導入施設の視点からの検討～
遠藤 陶子　医療法人社団Ｈ・Ｎ・メディック

P8-4　在宅血液透析におけるピアサポート活動に関するスタッフの意識調査と支援のあり方
古澤 真由美　第二富田クリニック

第2日目　2025年9月7日（日）

第1会場（3階 ダイヤモンド）

WG セッション1　8：30～9：30

座長：金山 由紀（埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部）
髙橋 計行（髙橋計行クリニック）

今実施できる在宅血液透析の安全対策について

WG1-1　当院在宅血液透析患者における手技確認の取り組みについて

杉山 正夫　　埼玉医科大学病院 臨床工学部

WG1-2　在宅血液透析における安全確保のための遠隔支援体制と多角的アプローチの実践

中釜 祥吾　　（医）東京透析フロンティア 西日暮里駅前クリニック 臨床工学部

WG1-3　今実施できる在宅血液透析の安全対策 ―当院での取り組み報告

杉本 謄寿　　医療法人やまびこ会 福岡東ほばしらクリニック

WG セッション2　9：35～10：35

座長：木村 純子（医療法人社団新都市医療研究所「君津」会 玄々堂君津病院 看護部）
塚田 毅（医療法人やまびこ会 堀江やまびこ診療所）

HHD の導入事例から学ぼう　―成功に繋がるコツ―

WG2-1　HHD 看護ワーキンググループの活動報告

黒田 沙織　　日本在宅血液透析学会 看護ワーキンググループ

WG2-2　在宅血液透析（HHD）導入支援の実際と課題 ～多様な症例から学ぶ成功へのアプローチ～

荒木 陽子　　医療法人社団 富田クリニック 富田クリニック（本院）、
医療法人社団 富田クリニック 第二富田クリニック

WG2-3　当院における在宅血液透析導入が困難であった症例とスムーズに導入する為の取り組み

川畑 勝　　医療法人社団東京透析フロンティア 看護部

WG2-4　CE の立場から HHD 導入をスムーズに進めるためのコツ

高橋 初　　医療法人新都市医療研究会「君津」会 総合腎臓病センター
玄々堂君津病院 臨床工学科

ワークショップ7　10：40～11：40

座長：喜田 智幸（医療法人社団坂井瑠実クリニック 透析科）
一色 啓二（富田クリニック 内科）

在宅血液透析中止基準を考える

WS7-1　在宅血液透析の離脱・中止基準について
～当院での15年間の経験で得た教訓と展望～
若井 陽希　医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック、北里大学 医学部 泌尿器科

WS7-2　在宅血液透析の中止基準と当院における安全管理体制の構築
川畑 勝　医療法人社団東京透析フロンティア 看護部

WS7-3　在宅血液透析中止基準：臨床工学技士として
熊谷 昌樹　医療法人社団坂井瑠実クリニック

ランチョンセミナー3　12：00～13：00

座長：武本 佳昭（社会医療法人川島会 川島病院）

当クリニックにおける
在宅血液透析導入と支援システム DiaCom HHD の使用経験

LS3-1　医師の立場から
松下 和通　医療法人社団アルプス腎クリニック

LS3-2　看護師と技士の立場から
大崎 麻起子　医療法人社団アルプス腎クリニック

共催：ニプロ株式会社

特別講演　13：10～13：40

座長：小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）

SL　在宅医療の現状と未来

政金 生人（矢吹病院 腎臓内科）

座長：政金 生人（矢吹病院 腎臓内科）
一色 啓二（富田クリニック 内科）

単独 HHD 許可基準試案

SY4-1　単独 HHD 許可基準案策定の背景
政金 生人　矢吹病院 腎臓内科

SY4-2　単独在宅血液透析の患者選択要件・教育プログラム
宮下 美子　ホスピーグループ腎透析事業部

SY4-3　単独在宅血液透析のための安全管理
小林 恭子　医療法人社団大誠会 松岡内科クリニック

SY4-4　単独在宅血液透析許可基準試案における管理施設の要件・透析処方について
若井 陽希　医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック

SY4-5　Solo-HHD に関する在宅血液透析管理マニュアル改訂の方向性
山川 智之　仁真会白鷺病院

クロージング　一色 啓二　富田クリニック 内科

第2会場（5階 ティーローズ）

スポンサードシンポジウム　9：15～10：35

座長：清水 泰輔（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）

HHD のアクセスを守る

SS-1　当院における在宅透析の取り組み

岩下 廉史　池田バスキュラーアクセス・透析・内科

SS-2　在宅血液透析を支えるバスキュラーアクセス

二瓶 大　済生会神奈川県病院 腎臓外科

共催：富士フイルムメディカル株式会社、ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社、株式会社カネカメディックス

ワークショップ8　10：40～11：40

座長：末木 志奈（横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター）
不動寺 美紀（日本赤十字社 福岡赤十字病院 看護部）

HHD の VA 治療・管理について考える

WS8-1　HHD 患者の VA 管理　～教育と自己管理について～

佐々木 裕介　埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部

WS8-2　HHD と施設 HD　治療のタイミングは違うのか？

村上 雅章　静岡県立総合病院 腎臓内科

WS8-3　在宅血液透析（HHD）におけるバスキュラーアクセス（VA）管理支援の実際

荒木 陽子　医療法人社団 富田クリニック 富田クリニック（本院）、
医療法人社団 富田クリニック 第二富田クリニック

ワークショップ9　13：00～14：00

座長：若井 陽希（医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック）
山川 智之（特定医療法人仁真会 白鷺病院）

HHD における IT 技術の活用

WS9-1　安全な在宅透析に向けてオリジナルデバイスを用いた循環動態管理の可能性

小林 威仁　埼玉県立循環器・呼吸器病センター 総合内科、埼玉医科大学 総合診療内科

WS9-2　HHD における管理システムの現状と改善に向けた課題整理

杉本 謄寿　医療法人やまびこ会福 岡東ほばしらクリニック

WS9-3　HHD 診療における IT 技術応用の実際

阿部 奈津美　医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック

WS9-4　機械学習の HHD への活用

森石 みさき　特定医療法人あかね会 中島土谷クリニック

第3会場（3階 マリー（手前））

ワークショップ10　8：30～9：30

座長：長井 幸二郎（静岡県立総合病院 腎臓内科）
大濵 和也（群馬パース大学 医療技術学部 臨床工学科）

HHDにおける災害危機管理

WS10-1　厚済会グループにおけるHHD災害危機管理の取り組み
渡邉 文雅　医療法人社団厚済会 上大岡仁正クリニック

WS10-2　在宅血液透析における災害時リスク管理の実践と課題
原 正樹　医療法人社団東京透析フロンティア 腎臓内科

WS10-3　当院における在宅血液透析の災害対策の現状について
陣内 彦博　医療法人社団瑛会、東京ネクスト内科・透析クリニック、
東京ネクスト南砂内科・透析クリニック

ワークショップ11　9：35～10：35

座長：山本 亮（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）
梶山 友紀子（仁生社 江戸川病院 看護部）

遠隔監視モニタリングの活用

WS11-1　遠隔モニタリング導入までの流れとその活用
冨田 健水　埼玉医科大学病院 臨床工学部

WS11-2　HHD遠隔モニタリングシステム導入による業務改善
阿部 奈津美　医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック

WS11-3　在宅血液透析の遠隔モニタリングに求められる次の一歩
杉本 謄寿　医療法人やまびこ会 福岡東ほばしらクリニック

ワークショップ12　10：40～11：40

座長：陣内 彦博（東京ネクスト内科・透析クリニック、東京ネクスト南砂内科・透析クリニック）
大橋 直人（埼玉医科大学病院 臨床工学部）

HHD における AI の活用

WS12-1　HHD における AI 活用の可能性

川崎 路浩　　神奈川工科大学 健康医療科学部 臨床工学科

WS12-2　患者が活用できる AI の可能性

遠藤 太一　　株式会社的

WS12-3　AI と在宅血液透析の現状と展望

小川 公己　　埼玉医科大学総合医療センター

ランチョンセミナー4　12：00～13：00

座長：前嶋 明人（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）

LS4　リン厳格化と服薬アドヒアランスとの両立 ～厳格化・個別化時代の MBD 管理を考える～

池田 直史（さやま腎クリニック）

共催：協和キリン株式会社

第4会場（3階 ゴールド（奥））

基礎セミナー9　8：30～9：00

座長：安田 日出夫（浜松医科大学 第一内科）

在宅医療と医療安全

在宅透析と医療安全

大内 道晴　　埼玉医科大学総合医療センター

基礎セミナー10　9：00～9：30

座長：高橋 駿介（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）

感染対策

在宅血液透析における感染対策

伊東 稔　　矢吹病院 腎臓内科

基礎セミナー11　9：35～10：05

座長：塚本 功（埼玉医科大学国際医療センター 臨床工学部）

透析装置の管理

安全で快適な在宅血液透析の実現に向けて
～透析装置機器管理のポイント

佐東 翔太　　医療法人社団清永会 矢吹病院 臨床工学部

基礎セミナー12　10：05～10：35

座長：遠藤 陶子（医療法人社団Ｈ・Ｎ・メディック 透析内科）

実施体制・支援システム

在宅血液透析支援体制と課題

吉岡 典子　　社会医療法人川島会 川島病院

基礎セミナー13　10：40～11：10

座長：菅沼 信也（医療法人社団菅沼会 腎内科クリニック世田谷 人工透析内科）

材料管理と廃棄物処理

材料管理と廃棄物処理について

吉田 智史　　医療法人社団瑛会 東京ネクスト南砂内科・透析クリニック

基礎セミナー14　11：10～11：40

座長：後藤 順一（札幌北楡病院 外科）

災害・トラブルシューティング

在宅血液透析における災害・トラブル時対応の実際と今後の課題

大濵 和也　　群馬パース大学 医療技術学部 臨床工学科

ランチョンセミナー5　12：00～13：00

座長：阿部 雅紀（日本大学 腎臓高血圧内分泌内科）

LS5　透析患者におけるカリウム管理 Up to Date

倉賀野 隆裕（兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学）

共催：アストラゼネカ株式会社

特別企画2　13：10～14：10

座長：松岡 哲平（医療法人社団大誠会）
佐々木 裕介（埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部）
菅原 舞（埼玉医科大学総合医療センター 看護部）

SP2　在宅血液透析
―患者と介助者のリアルな声から未来を描く―

指定演題抄録

特 別 講 演

特 別 企 画

シンポジウム

合同シンポジウム

WG セッション

ワークショップ

基礎セミナー

一般演題抄録

次回大会

第28回 日本在宅血液透析学会

The 28th Annual Meeting of Japanese Society for Home Hemodialysis



Nexus of Home Dialysis

— 在宅血液透析の中心から未来を紡ぐ —

会期 2026.9.26(土)~27(日)

会場 一橋講堂 〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

大会長 原 正樹 医療法人社団 東京透析フロンティア 理事長
Masaki Hara

事務局：医療法人社団 東京透析フロンティア
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-18-2 藤久ビル西1号館3階
事務局長：中釜 祥吾

運営事務局：〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-10 三翔ビル4F 株式会社プランニングウィル内
Tel: 03-6801-8084 Fax: 03-6801-8094 E-mail: 28jshhd@planningwill.co.jp

http://www.xxxxxxxxx.xxxx.xx

第27回日本在宅血液透析学会
プログラム・抄録集

発行日：2025年8月26日

大会事務局：埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター
〒350-8550　埼玉県川越市鴨田1981番地
TEL：049-228-3523　　FAX：049-226-6822

運営事務局：ちたクリエイティブ株式会社
〒456-0055　名古屋市熱田区南一番町6-23-1
TEL：052-387-5228
E-mail：27jshhd@c-bind.jp

出　　版：株式会社セカンド
〒862-0950　熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793　FAX：096-386-2025
https://secand.jp/

※許可なく転載・複製することを禁じます。